

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)東大阪市足代南一丁目マンション	階数	地上14F
建設地	東大阪市足代南一丁目	構造	RC造
用途地域	第1種住居地域、近隣商業地域、準	平均居住人員	299 人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年1月 予定	評価の実施日	2020年1月28日
敷地面積	1,776 m <sup>2</sup>	作成者	富澤研二
建築面積	533 m <sup>2</sup>	確認日	2020年2月6日
延床面積	5,951 m <sup>2</sup>	確認者	西村謙司



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

標準計算

①参照値	138 (kg-CO <sub>2</sub> /年・m <sup>2</sup> )
②建築物の取組み	46 (kg-CO <sub>2</sub> /年・m <sup>2</sup> )
③上記+②以外の	92 (kg-CO <sub>2</sub> /年・m <sup>2</sup> )
④上記+	46 (kg-CO <sub>2</sub> /年・m <sup>2</sup> )

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 3.0

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

音環境	2.8
温熱環境	2.9
光・視環境	3.8
空気質環境	3.6

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

機能性	3.6
耐用性	3.1
対応性	2.8

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

生物環境	1.0
まちなみ	3.0
地域性・	3.0

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 2.9

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.9

建物外皮の	3.0
自然エネ	3.0
設備システ	2.9
効率的	3.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

水資源	2.2
非再生材料の	3.0
汚染物質	3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

地球温暖化	3.4
地域環境	2.9
周辺環境	3.0

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b>	外壁・バルコニーはタイルとガラスとし、デザイン性を高めると共に周辺環境と調和するように努めました。又、断熱性能を高める事により、環境にやさしい計画としています。	その他 特になし。
<b>Q1 室内環境</b>	F☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。	<b>Q2 サービス性能</b> 外装材にタイルやガラスなどの汚れにくい材料を使用しました。又、各住戸の天井高さを2.4mを確保しました。設備配管における耐用年数の確保。
<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>		特になし。
<b>LR1 エネルギー</b>	省エネルギー等級3取得予定。照明器具にLEDを使用。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 特になし。
		<b>LR3 敷地外環境</b> 広告物照明を設置する予定なし。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H31-0152

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	(仮称)東大阪市足代南1丁目マンション計画					
	建設地	東大阪市足代南一丁目					
	用途/区分	集合住宅					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B+	
①	CO2削減					3	
②	みどり・ヒート アイランド対策					2	
③	建物の断熱性					3	
④	エネルギー削減					3	
⑤	自然エネルギー直接利用					○	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—

## エネルギー消費量の報告

対象外

### 【評価項目】

項目	評価内容	スコア	評価
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.4	3
② みどり・ヒートアイランド対策			
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	1.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0	
③ 建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	3.0	3
④ 設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	2.9	3
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	○
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	—

### その他

	技術の名称	考慮事項
先進的技術の導入		
特に配慮した事項		